

2021年5月16日

関係各位

中部学院大学
学長 古田 善伯
中部学院大学短期大学部
学長 片桐 多恵子

学内における新型コロナウイルス感染者急増に伴う本学の措置について

本学において5月14日以降、新型コロナウイルスに感染した学生が複数名確認されました。岐阜県は、その内、本学硬式野球部の寮を中心とした感染状況をクラスターとして認定しています。

現在、硬式野球部は全ての活動を停止しております。PCR検査で「陽性」が確認された学生は、今後、医療機関等での入院・療養を行い、退院後は保健所の助言を下に自宅療養と健康観察を予定です。なお、「陰性」が確認された他の硬式野球部員・関係者も、しばらくの間、自宅待機をし、健康観察を継続します。

在学生やご家族、関係者をはじめ、地域の皆さま方には多大なご心配をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

今後、本学では、学内「新型コロナウイルス感染症対策本部会議」と感染症専門家により、今回の感染状況・感染経路を検証し、学生・教職員の感染予防徹底に向けた取組を推進いたします。

◆キャンパス内への立入禁止措置

5月17日（月）より5月30日（日）までの間、キャンパス内への学生・学外者の立入を禁止します。

- * 「対面授業」は行わず、全ての授業を「特別授業(遠隔等)」とします。
- * 全ての部活動・サークル活動・課外活動を原則、禁止します。
- * 附属図書館・各センター等の「対面による対応」を中止します。
- * 公開講座やセミナー、シティカレッジ等の「対面講座」を中止します。
- * 学生に対しては、次の点を指導しております。
 - ・ 日中を含めた不要不急の外出・移動を自粛すること。
 - ・ 発熱など体調異常時は、直ちに感染症相談窓口連絡すること
 - ・ バーベキュー、カラオケ、コンパ、ゼミ会などの懇親会は行わないこと。
 - ・ 自家用車に家族以外の人とは同乗しないこと。
 - ・ マスクの着用・手指消毒を必ず行うこと。
 - ・ 広域な移動や旅行は行わないこと。その他、基本的感染対策が不十分と思われる場所へは立入らないこと。